

変更点の概要

【JFS-E-C 規格 Ver. 2】

主な変更点は以下の通り。

1. 食品防御と食品偽装
FSM22 食品防御 と FSM26 食品偽装 の要求内容の統一
2. アレルゲン管理強化
FSM29 アレルゲンの管理 に関する要求事項の追加
3. 環境モニタリング
FSM30 食品製造環境のモニタリング に関する要求事項の追加
4. 包装資材と保管の管理
GMP18 容器包装と製品の保管 に関する要求事項の追加

【JFS-L-C 規格 Ver. 2】

規格の対象セクターとしてLセクターを追加。但し、Lセクターに対する要求事項はJFS-E-C規格と同じ内容を要求。

【JFS-C 認証スキーム文書 Ver. 2】

主な変更点は以下の通り。

1. 信頼性維持プログラム
2.6 信頼性維持プログラム の追加
2. 審査頻度及び審査工数
2.7 審査頻度及び審査工数 の追加
3. データ管理
2.8 データの管理 の追加
4. 事前通告のない審査
4.3.2 審査の実施 に「事前通告のない審査」に関する項目を追加
5. 致命的な不適合
4.3.2 審査の実施 に「致命的な不適合」に関する項目の追加

以上